

広報あち

- P 2 特集① 村の定住施策
- P 4 特集② 令和3年度 阿智村の決算概要
- P 9 9月議会定例会 村長あいさつ
- P 13 人事異動
- P 13 100歳 おめでとございます
- P 14 教育委員会の窓
- P 16 阿智村の自慢 ～保育園～
- P 17 阿智村の自慢 ～学校～
- P 18 阿智高だより
- P 19 フォト・レポート
- P 20 戸籍の窓
- 美しく輝く未来へ

撮影日：令和3年秋

撮影地：ヘラツスそのはら「森林セラピーロード」

いわたの森。四季折々の景色を楽しむ森林セラピーロード
に認定されている癒やしのある森です。今は紅葉が最高です。

令和4年 **10月**
2022.10 No.246

施策

暮らす、生きる。

阿智家族

阿智で暮らそう。



全国でも稀な取組 清内路の空家を取得

現在村では、使われなくなった空家を寄付等で無償譲渡頂き、村で改修し、賃貸で住んで頂き、数年後に建物を所有して頂く事業を始めようとしています。この取り組みは全国的にも珍しく、空き家対策と定住の両にらみで進んでいます。今回準備している物件は、下清内路地区の110年の古民家。この程、清内路空家の会の皆さんによる、物件の片付けが行われました。同会の皆さんは昨年先進地視察にも行き、今回の件を村と一緒に進めてきました。来秋を目途に定住の募集開始となります。

阿智村では、人口減少が続いており、これは全国的な問題でもあるのですが、なんとかその状況を最小限に食い止める為、第6次総合計画では定住施策に力を注いでいます。「暮らす、生きる。阿智家族」をキャッチコピーとし、住宅の事、教育、福祉、くらし等村の施策の全てが定住に繋がっています。ただ、今までの方法では即効性のある成果が厳しい為、将来に繋がる根本的な政策や若者に効果のあるSNS等の発信により、引き続き取り組んで参りたいと思います。



阿智村役場 定住促進
ホームページ



YouTube「阿智家族チャンネル」にて
プロモーション動画好評配信中!!

暮らす、生きる。
阿智家族

語れる夢があること、支えあえること、分かち合う場所があること、朝を楽しみに眠れること。阿智で暮らすということは、村ごと大きな家族になること。暮らしている人も、暮らしたい人もこの村で建てる、探す、直す、挑む、育てる、増やすを応援します。



長野県阿智村【阿智家族プロムービー】「大きな家族 編」



村の定住

充実している 補助制度

阿智村では、他自治体に負けない位の定住のための補助制度があります。代表的なものは、家を建てたり、空き家を取得した方、20歳〜40歳の皆さんには100万円という制度です。他にも、家をなおしたり、子どもを育てる環境の充実などございますので、是非ご参考にして下さい。

家をたてる

20~40歳の定住者へ

若者定住支援金

対象 阿智村に定住目的で宅地や空き家を取得、住宅を新築または増改築する20~40歳の方。

- 補助額
- ①住宅用地・中古住宅の取得
 - 【補助率】 取得金額の3分の1
 - 【限度額】→100万円
 - ②住宅の新・増・改築
 - 【補助率】 建築工事費の10分の1
 - 【限度額】
 - A 新築→100万円
 - B 新築→120万円
 - (村内工事業者との請負契約、または建築にかかる2業種以上で村内事業者が工事を施工し、その工事費が100万円以上かつ1業種が30万円以上の場合)
 - C 新築
 - 高齢化率40%以上の集落に新築の場合→+30万円
 - D 増改築→50万円
 - E 増改築 新築Bの条件の場合→70万円

41~50歳の定住者へ

集落定住支援金

対象 阿智村に定住目的で宅地や空き家を取得、住宅を新築または増改築する41~50歳の方。ただし「集落維持活動支援金交付要綱」の対象集落、(高齢化率が40%以上の集落)の方は「年齢制限なし」。

- 補助額
- ①住宅用地・中古住宅の取得
 - 【補助率】 取得金額の3分の1【限度額】→70万円
 - ②住宅の新・増・改築
 - 【補助率】 建築工事費の10分の1
 - 【限度額】
 - A 新築→50万円
 - B 新築→70万円
 - (村内工事業者との請負契約、または建築にかかる2業種以上で村内事業者が工事を施工し、その工事費が100万円以上かつ1業種が30万円以上の場合)
 - C 新築
 - 高齢化率40%以上の集落に新築の場合→+30万円
 - D 増改築→25万円
 - E 増改築 新築Bの条件の場合→45万円

家をさがす

お試し暮らし住宅

内容 阿智村への移住を検討している方が一定期間、生活体験できる住宅をご用意しています。

【物 件】 賃貸料：3,240円〜(使用日数に応じて加算)。賃貸料には電気、ガス、上下水道の「基本料」のみが含まれています。家具、電化製品等を備えています。

【条 件】 予め施設の予約が必要です。使用できる期間は3日以上90日以内です。賃貸料は前納です。水道光熱費の使用料は別途あり。

村営住宅

内容 村内各地区で約200戸の村営住宅を運営しています。

【物 件】 間取り：1K〜3LDK 家賃：3,000円〜35,000円(平均20,000円前後)

築年：昭和44年〜令和元年

【条 件】 一部住宅に所得制限・世帯専用住宅あり。連帯保証人2名必要。税および公共料金などに滞納がなく、地域活動に参加すること。

空き家情報

内容 阿智村の賃貸借、売買可能な空き家について「阿智村空き家情報」として情報発信を行います。(物件の賃貸借、売買については、当事者間の自由契約に委ねます)

子育て環境の充実

出産祝金

対象 阿智村に住所を有する方。

補助額 1子につき→5万円

【条 件】 支給申請が必要です。

福祉医療費

対象 0歳から18歳年度末までの子ども

補助額 窓口負担無料

対象 障がい者、母子・父子家庭の親

補助額 レセプト1件あたり300円を控除した額

【条 件】 一部所得制限あり、受給者証の交付申請が必要です。

バス通勤・通学

内容 阿智村から飯田市内へ通勤・通学できる広域バス路線があります。(定期券：上限1カ月1万円または3カ月2万8千円)

保育園 小学校

内容 村立の保育園が6園、小学校が5校あります。3歳以上児はいつでも入所できます。

授乳・育児相談

対象 阿智村に住所を有する方。産日から1年6カ月以内の方。

補助額 受診券3枚 1回2,000円

【条 件】 阿智村が委託した病院、助産院で使えます。

宿泊型産後ケア

対象 阿智村に住所を有する方。産後及び生後1年未満の子どもで、母親の身体的ケアや育児の具体的な指導等が必要な型。

補助額 宿泊代を1日9割補助 最大7日補助

【条 件】 宿泊先は阿智村が委託した病院、助産院に限ります。

「定住」に関するご相談・お問い合わせは

阿智村役場 定住支援センター ☎0265-43-2220(内線513)

〒395-0303 長野県下伊那郡阿智村駒場483 FAX0265-43-3940

teijyu@vill.achi.lg.jp https://www.vill.achi.lg.jp

阿智家族

検索

https://www.vill.achi.lg.jp/site/teiju/

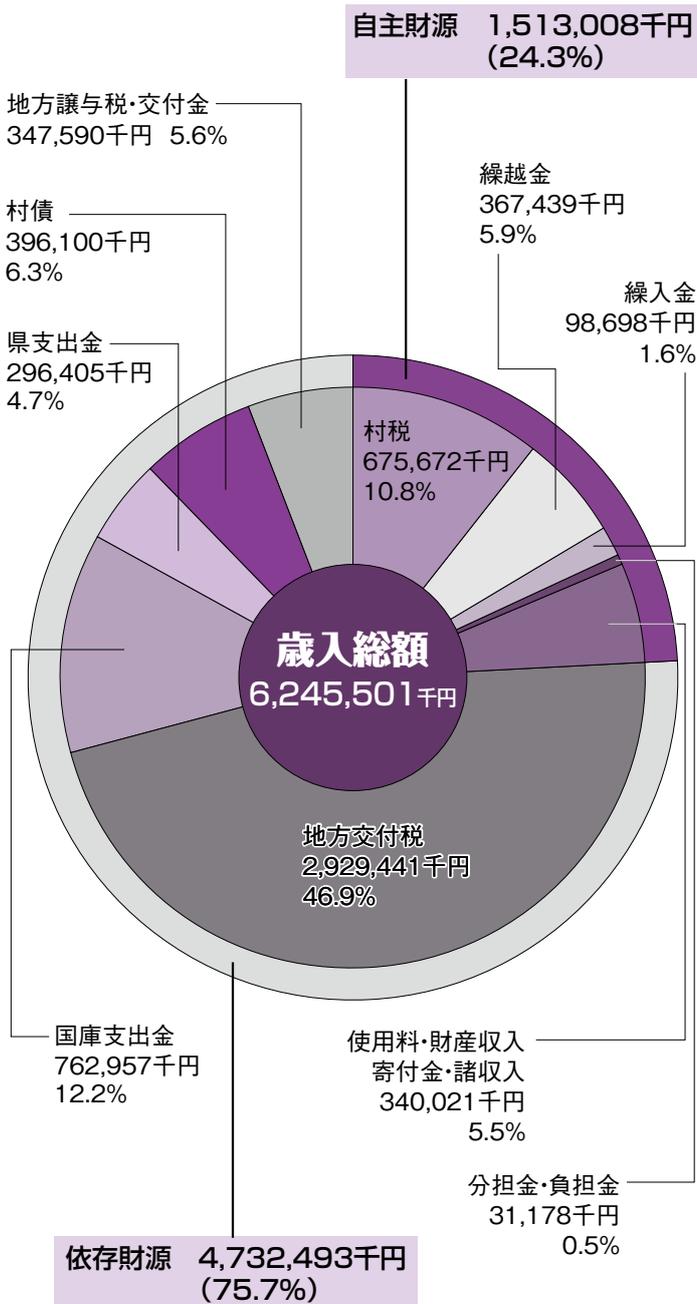


阿智村ホームページ

令和3年度 決算の概要

一般会計決算 歳入

(単位：千円)



項目	3年度歳入額	前年比	
村税	675,672	△ 60,673	
村税の内訳	村民税	264,911	1,119
	固定資産税	319,666	△ 68,163
	軽自動車税	29,251	1,212
	たばこ税	33,798	2,236
	入湯税	28,046	2,923
繰越金	367,439	△ 83,767	
繰入金	98,698	△ 159,538	
分担金・負担金	31,178	6,257	
使用料収入 財産寄付収入	340,021	3,890	
計	1,513,008	△ 293,831	

項目	3年度歳入額	前年比
地方交付税	2,929,441	222,892
国庫支出金	762,957	△ 854,606
県支出金	296,405	18,568
村債	396,100	△ 130,100
地方譲与税金	347,590	87,268
計	4,732,493	△ 655,978
合計	6,245,501	△ 949,809

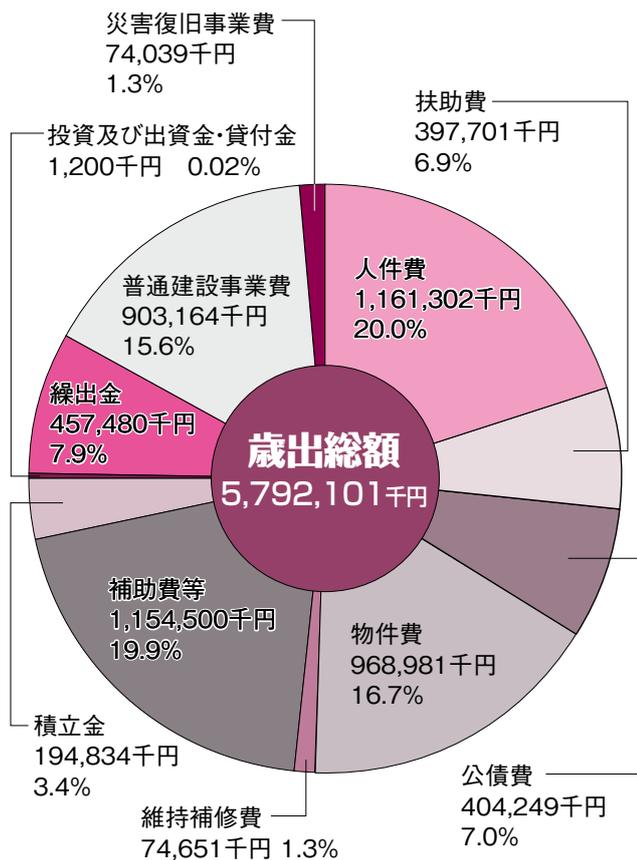
9月定例会において、令和3年度の一般会計及び各特別会計等の決算が認定されました。一般会計の決算額は、歳入が6,245,501千円（13.2%減）、歳出は5,792,101千円（15.2%減）、翌年度に繰り越すべき財源を差し引いた実質収支は279,618千円の黒字となりました。

歳入の自主財源は、財政調整基金等の繰入金が159,538千円の減、村税ではコロナ禍の対応として事業者の固定資産税軽減により60,673千円の減、その他に繰越金等の減により全体で293,831千円の減となりました。

依存財源は、地方交付税が前年比222,892千円増であり、主要因はデジタル社会推進費に係る負担額及び臨時経済対策費が算定に加わったことです。地方譲与税・交付金の増は、事業者の固定資産税軽減相当を地方特例交付金にて交付、また地方消費税交付金等の増によります。国庫補助金の前年比854,606千円減の主要因は、前年度に特別定額給付金事業631,360千円、低酸素化自立分散型エネルギー設備事業215,567千円の交付があったことによります。村債の減は、建設地方債等の発行が減となり、全体で655,978千

令和3年度 決算の概要

一般会計決算 歳出

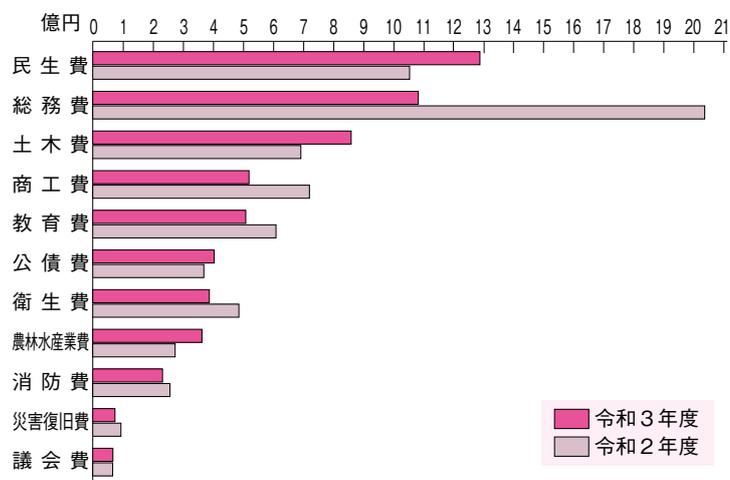


一般会計歳出【性質別】

(単位：千円)

項目	3年度歳出額	前年比
人件費	1,161,302	64,109
うち職員等の給与	685,660	30,230
扶助費	397,701	△ 1,047
公債費	404,249	25,297
小計	1,963,252	88,359
物件費	968,981	8,610
維持補修費	74,651	17,162
補助費等	1,154,500	△ 775,108
積立金	194,834	△ 35,384
投資及び出資金・貸付金	1,200	△ 2,000
繰出金	457,480	△ 42,946
普通建設事業費	903,164	△ 272,361
災害復旧事業費	74,039	△ 22,102
小計	977,203	△ 294,463
合計	5,792,101	△ 1,035,770

一般会計歳出【目的別】



特別会計の歳入歳出決算

(単位：千円)

項目	歳入	歳出	翌年度繰越財源	差引残額
国保事業 (事業勘定)	583,135	570,442	0	12,693
国保事業 (直診勘定)	45,768	41,792	0	3,976
下水道事業	343,360	326,036	0	17,324
農業集落排水事業	83,767	72,005	0	11,762
介護保険	883,516	872,411	0	11,105
後高齢者医療	77,844	77,163	0	681

円の減となりました。歳出の性質別では、補助費等が新型コロナウイルス感染症対策関係で40.2%減の1,154,500千円、普通建設事業費は前年度に事業費の大きな低酸化自立分散型エネルギー設備事業があったため23.2%減の903,164千円となりました。人件費の増は会計年度任用職員の給与、共済費、退職手当負担金等の増、及び3回の選挙執行にかかる手当などです。繰出金の減は下水道事業への繰出減が主な要因です。

令和3年度 決算の概要

主な事業

令和3年度 主な事業

新型コロナウイルス感染症対策関係	
新型コロナ特別支援金事業	44,792 千円
新型コロナ影響緩和特別応援金事業	14,900 千円
第6波対応新型コロナ特別応援金・支援金事業	12,900 千円
プレミアム商品券事業	32,719 千円
緊急誘客対策事業	20,000 千円
テレワーク推進事業	22,475 千円
子育て世帯、住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付事業	162,102 千円
新型コロナウイルスワクチン接種事業	54,236 千円
産業振興	
誘客対策事業	120,000 千円
スタービレッジ事業	31,000 千円
治部坂ログハウス星空ひろば整備工事	8,591 千円
有機農産物輸送用トラック購入事業	7,880 千円



有機農産物輸送用トラック



分譲住宅造成事業（中関下）



治部坂別荘内道路改良工事



除雪車（浪合に配置）

子育て支援・若者定住・教育	
分譲住宅造成事業（中関下）	34,150 千円
第一小学校体育館屋根改修事業	19,624 千円
浪合小学校小学校棟ランチルーム棟屋根改修事業	14,410 千円
あふち保育園未満児棟改修事業	4,510 千円
伍和・智里東保育園空調設備設置事業	5,775 千円
福祉	
デイサービスセンター第二幸寿苑改修事業	33,561 千円
阿智荘特殊浴槽入浴装置更新事業	11,671 千円
農林業	
中山間地域農業直接支払事業	23,210 千円
多面的機能支払交付事業	6,236 千円
森林経営管理制度意向調査事業	7,513 千円
林道弓の又線改良、舗装修繕工事	23,210 千円

令和3年度 決算の概要

主な事業



除雪車車庫（浪合）



男女共同参画 計画策定懇談会

生活環境整備		
村道橋梁修繕工事	7橋	102,662千円
村道舗装修繕工事	7路線	73,126千円
治部坂別荘内道路改良工事		20,955千円
その他		
中央公民館ホール屋根等改修事業		15,015千円
防災行政無線操作卓更新事業		33,550千円
消防車両整備事業		9,985千円
浪合フォーラム改修事業		45,650千円
除雪車整備事業		13,541千円
除雪車車庫建設事業		15,290千円
阿智村男女共同参画基本計画策定事業		2,750千円

会計別の基金・村債残高

会計区分	基金残高 (貯金)	うち財政調整基金		村債残高 (借金)
		うち財政調整基金	うち減債基金	
一般会計	70億2,585万円	29億8,557万円	4億9,856万円	30億5,969万円
国保事業	2,484万円	2,484万円	—	69万円
下水道事業	3億9,179万円	—	—	11億18万円
農業集落排水事業	782万円	—	—	3億2,573万円
介護保険	2,350万円	—	—	—

健全化判断比率について
 地方公共団体の財政破綻を未然に防ぐため、財政の健全性をチェックする「財政健全化法」が制定され、財政の健全化に関する4つの指標（実質公債費比率、実質赤字比率、連結実質赤字比率、将来負担比率）を公表しています。阿智村はどの指標も基準以下であり、「健全」の状態となっています。

数字でみる財政事情

主要財政指標	①財政力指数	②経常収支比率	③実質公債費比率	④実質赤字比率	⑤連結実質赤字比率	⑥将来負担比率
	自前の財政指数	自由に使えない資金の率	借金返済金の割合	一般会計等の赤字の比率	全会計の赤字の比率	将来負担すべき実質的な負債の割合
	1に近いほど余裕	70～80%が適正	18%以上要注意	15%以上要注意	20%以上要注意	250%以上要注意
阿智村3年度	0.24	75.7	0.1	—	—	—
阿智村2年度	0.24	80.9	-0.1	—	—	—
阿智村元年度	0.24	80.1	-0.1	—	—	—
長野県平均(R3)	0.39	82.8	6.1	—	—	—

阿智村ふるさとづくり寄附金について

阿智村ふるさと納税「ふるさとづくり寄附金」に令和3年度中は730件31,763千円のご寄附をいただきました。

この寄附金は、ふるさとづくり基金に積立てられ、保育園改修工事等に5,000千円、はき木館改修工事等に2,556千円、福祉施設の空調工事等に1,700千円を活用させていただきました。多くの皆様のご寄附ありがとうございました。
(単位：千円)

寄附金使途の種類	R2 年度末 現在高	R3 基金 積立額	R3 基金 取崩額	R3 年度末 現在高
農村記録写真に関する事業	1,782	405		2,187
歴史・文化・景観保存に関する事業	17,927	1,205	2,556	16,576
満蒙開拓平和記念館に関する事業	1,870	2,200		4,070
福祉・子育て支援・人材育成に関する事業	29,470	7,680	6,700	30,450
昼神・治部坂ほか産業振興に関する事業	19,592	2,490		22,082
事業指定無し	80,208	17,783		97,991
基金利子	503	90		593
計	151,352	31,853	9,256	173,949

令和3年度 一般会計の森林環境譲与税の充当状況

森林環境譲与税は、森林環境税の賦課徴収に先行して令和元年度から譲与が開始されました。森林環境譲与税の使途は法令で定められており、村が行う森林整備や促進費用に充てられています。令和3年度は、森林経営管理制度意向調査事業及び林道改良事業に活用したほか、将来の事業に備えて森林環境譲与税基金へ積立てました。

(歳入) 森林環境譲与税 **22,761 千円**
(歳出) 森林環境譲与税を充てている経費の合計 **22,762 千円**

項目	令和3年度決算額	決算額のうち森林環境譲与税
森林経営管理制度意向調査事業	12,217 千円	12,216 千円
林道改良工事費	7,876 千円	7,876 千円
森林環境譲与税基金積立	2,669 千円	2,669 千円
合計	22,762 千円	22,761 千円

令和3年度 一般会計の入湯税の 充当状況について

入湯税は、鉱泉浴場における入湯に対し入湯客に課税される地方税で、観光振興の事業に充てられています。

(歳入) 入湯税	28,046 千円
(歳出) 誘客対策費	120,000 千円

令和3年度一般会計の 地方消費税交付金(社会保障財源化分) 充当状況

平成26年4月1日より消費税率が8%、令和元年10月1日から10%へ引き上げによる、地方消費税交付金(社会保障財源化分)が交付されており、社会保障施策に要する経費に充てることとされています。

(歳入) 地方消費税交付金(社会保障財源化分)の総額 **88,139 千円**
(歳出) 地方消費税交付金を充てている社会保障施策に要する経費の合計 **508,749 千円**

項目	令和3年度決算額	決算額のうち地方消費税交付金 (社会保障財源化分)
社会福祉総務費	187,387 千円	27,543 千円
老人福祉費	321,362 千円	60,596 千円
合計	508,749 千円	88,139 千円

9月議会定例会

あいさつ



阿智村長
熊谷 秀樹

(はじめに)

9月になり暑い夏も終わり、特に朝夕は涼しい季節を迎えました。今年の夏は、昨年のお盆期間中に豪雨災害があり雨天が続いた事に比べれば、過ごしやすかったと思いますが、8月になり第7波のコロナ感染者が多く、県も行動制限なしのレベル6を発出し、その影響もあり、お盆の行事が中止になるなど、今年も少し寂しいお盆でありました。これから長雨や台風の時期で農作物への影響も心配されますが、田んぼも色づき始めると一気に秋だと感じます。

8月28日には数日前に、震度5弱の災害が起きたと想定して、村内一斉に防災訓練を実施致しました。コロナ禍で3年ぶりの開催とあって、安否確認を中心に各地区でコロナ対策の面で工夫して実施して頂きました。近年はゲリラ豪雨や地震、噴火な

どいつ災害が起きるかわかりませんが、行政が万が一機能しなくなった時の自主防災組織のあり方や、具体的な動きなどは是非、各自治会でも体制を整えて頂きたいと思っています。

さて、この夏は当村にとってうれしいニュースがありました。この度、長野県交通安全運動推進本部から、死亡事故がない連続日数2,000日の当村としては最長記録を達成し、表彰状を頂きました。観光客が多い地域としてのこの記録は大変名誉な事であり、村民の皆さんや特に安協の皆さんの活動のおかげと感謝致します。

もうひとつは、6年前の村制60周年記念事業として行った、全国ラジ操体操以来、毎日広報無線で放送を事業所やご家庭に流し、健康作りに取り組んでいる姿が認められ、がんばる生命他2者から表彰状を頂きました。引き続き健康のため、取り組ん

でいければと思っています。

世界ではまだ続くロシアのウクライナへの侵攻、国内ではコロナ禍の事、安倍元首相の襲撃から浮上した旧統一教会の問題など、安定しない日々が続いています。早く平和な安心した世の中を期待するばかりです。

(村の状況)

この9月議会では令和3年度の決算がまとまりましたので、議会中に報告させて頂くことになっていま

す。昨年は、コロナワクチンの本格的接種が始まり、その対応の費用や経済対策の各給付金の対応により、歳出の中の民生費が大きく計上されました。インフラとしては、防災行政無線操作卓改修、分譲住宅造成工事、第二幸寿苑改修工事、阿智第一

小学校校体育館屋根の整備などさせて頂きました。他に放課後子供教室の開設、マイナンバーカード交付強化、あち健康プラン21の策定、50%のプレミアム商品券の発売、そして村内の森林整備にNPO法人あち森が立ち上がり、その他にも里山を整備する団体の活動もさかんになり、村が

徐々にきれいになっていく事がうれしく思います。

基金は令和2年度末が69億1,663万円、3年度末が70億2,584万円、借金を表す村債が令和2年度末が30億5,724万円、3年度末が30億5,968万円であり、財政の健全化を見る指標については、経常収支比率は75.7%、実質公債比率は、0.1%となっています。債務よりも年々基金が多くなってきていることで、今のところ健全な体制が維持できています。

しかし地方交付税は年々減少、少子高齢化により税收の減、社会保障費の増など全国共通の悩みをかかえていますので、将来を見据え安定した村政が運営できるよう精進して参るつもりです。

さて、今年の夏はコロナの影響で長野県内はレベル6に引き上げられたものの、規制緩和の中のお盆で、帰省客も多く、観光客も来て頂きました。しかし、例年の恒例行事、阿智の夏まつりの中止、お盆中の各地区での行事、祭りも中止され、寂しい夏でありました。

「屋神温泉を中心とする観光業は、7、8月はコロナ禍第7波で心配されましたが、行動制限がなくなった事で満館とはいかないまでも昨年比1.5倍と好調でした。阿智屋神観

光局によると、星空ツアアの影響はやはり大きく、完全予約制にした効果で、安定したお客様の確保ができました。5周年を迎えた「浪合パーク」との相乗効果で、ヘブンスに入れなかった方や、アカデミックに見たい方、団体の皆様の学習にと効果が出ています。ただコロナ前と比べると7割程度ですが、村内のキャンプ場や登山は今年も大盛況で、やはりアウトドアブームの効果は大きく、星空日本一の村としての定着を感じさせられた夏でした。民間参入ではありますが、グランピング施設も2か所でオープンされ、いずれも好調のようです。

果たす役割を感じて頂きたいと思っています。先日、50周年記念実行委員会を作り、1年間かけ事業などを行っていく予定です。

8月5日に第7波のコロナ禍等での緊急経済対策会議を開き、それぞれの業界の皆さんから状況をお聞きしました。ロシアのウクライナ侵攻による原油高騰の影響により、相変わらず資材、飼料等の高騰により、建築関係等の値段や納期に影響が出、特に農業の皆さんにとっては影響が大きく、厳しい経営を余儀なくされていることから、村では今回の補正予算に畜産農家や農業者への飼料、肥料補助金を計上させて頂きました。後ほど詳しくお話させて頂きます。

8月23日には製造業の皆さんと懇談させて頂きました。仕事は順調にあるものの原油高騰により、元請け会社の都合により予定通り仕事が進めない状況との事。又、人材不足はどの会社も深刻で、ハローワーク以外の村内の情報網を使って求人を中心に掛けたり、将来の子供たちの地元就職に向けて、今年も引き続き中学生

のキャリア教育の充実をお願いしたいとの旨でした。又、コロナ感染者の対応に苦慮している企業も多く、商工会さんと協力して検討して参ります。

又、全村民の皆さんへのコロナ感染対策や、物価高騰の対策として、8月上旬には一人に15,000円の阿智家族商品券の配布を完了させて頂きました。期限は来年1月31日となっています。プレミアム商品券と共に、家計の支援と合わせて村の経済活性化にご協力頂き、使い切って頂くようご利用ください。

この程、今年度の事業計画にもありました「阿智村ふるさと奨学金返還支援事業」の要綱が固まり、今後就職を予定される学生や、既に就職している皆さん約750名に、案内はがきを送らせて頂きました。令和5年度から、若者の移住定住の促進及び地域産業の担い手となる人材の確保を図るため、奨学金返還を支援するものです。奨学金を利用して大学等に行き、地元に戻ってきて就職すれば、対象経費の2分の1以内、年度内に18万円を限度に補助するも

のです。是非、この制度を利用して多くの若者にUターンして地域を支えていてもらいたいと願います。

9月3日には男女共同参画基本計画が策定されて、初めてのキックオフ学習会が開催されました。この計画の概要を確認するとともに、専門家から男女共同参画に取り組む必要性や、今回策定した計画の特徴について、話を聞きました。このような学習会や議論を重ねていく中で、阿智村らしい男女共同参画のあり方を探っていきたいと思います。

診療所関係では、9月より外出が困難な身体状況の方を対象に、医師が定期的に訪問し、診療する「訪問診療」が始まりました。診療所の羽生医師と看護師により、火曜日と木曜日の午後、全村を対象に訪問致します。ご家族との事前面談により治療内容や日程の調整をさせて頂きます。以前より住民からの要望として出ていたことから、長い計画段階からの実現に大変うれしく思っています。村民の方の命と健康を守るため、診療所の訪問医療体制が整いました。

その他、今回の国保特別会計直営診療所会計補正予算に、浪合、清内路地区に限り、浪合、清内路診療所への移動にタクシーを利用した時、100円で利用できるモデル事業を計上させて頂きました。詳しくは後程説明致します。

8月24日には、村の親善大使のサントリーキャラクター、キキララをデザインした婚姻届と出生届の完成を発表させて頂きました。5年前に星のデザインの婚姻届を発表し、村内外多くの方にご利用頂きましたが、今回はデザインをリニューアルし、プラス出生届も作成させて頂きました。恋人の聖地でもある阿智村は、星空の下でプロポーズされた方の事例もあり、多くの若者の定住、人口増に繋がればと願います。

リニア中央新幹線工事については、住民生活等への影響軽減のため、地権者や自治会を中心とした清内路地区の皆さんや村の対策委員会等で、協議を頂いてきた中で、この7月に清内路地区住民へのクララ沢発生土置き場の説明や、村道1-20号線の道路改良案が具体的に示され

ました。村としては、専門家の意見を聞く中で、村独自のご意見を聞かせる開かせて頂きましたが、安心安全に工事が進むよう、さらなる丁寧な話し合いや、意見を頂く場を設け、場合によっては説明を事業者に求めていきます。その為、リニア対策室の体制を早急に整えるつもりです。

国や県に対して、7月は南信州広域連合や道路の期成同盟会として様々な要望活動も行って参りました。飯田南バイパスの要望も熱が入って参りましたし、国道153、256号線、県道の改良工事や治水対策など、設備ができて経年劣化しており、メンテナンスの重要性もあり、私たちの生活の安全のために、今後も引き続き要望をして参りたいと思います。

本議会においてご審議頂く案件は、人事案件3件、事件案件1件、決算案件7件、予算案件4件、報告事項1件であります。

(上程議案について)

人事案件3件

阿智村教育長と委員2名の方について、任期満了に伴う任命に関する同意をお願いしたい件になります。

決算案件7件

決算案件は、令和3年度阿智村一般会計及び各特別会計決算の承認を得るものであります。

一般会計決算は、

歳入合計

6,245,500,723円、

歳出合計

5,792,100,639円、

歳入歳出差引額

453,400,084円、

翌年度への繰り越し財源173,782,000円を差し引いた実質残額は、279,618,084円となりました。

歳入についてみてみますと、村税

675,672千円であり昨年より

8.2%の減、地方交付税は2,92

9,441千円と昨年より8.2%

の増でありました。

歳出については、冒頭で述べた通

りです。

特別会計の詳細については上程の

都度詳しくご説明いたしますのでよろしくお願いいたします。

予算案件は、一般、特別ともに補正予算についてであります。

一般会計補正予算第2号は、既定の歳入歳出予算に歳入歳出それぞれ423,336千円を追加し歳入歳出総額6,301,441千円とするものであります。

歳出の主なものは、

・マイナポイント窓口支援委託料

1,143千円

・ふるさと納税中間事業者委託料

1,200千円

・浪合駐車場工事増工分

1,100千円

・高齢者生きがいセンター駐車場工事

2,200千円

・あふち、智里東保育園改修工事

3,050千円

・肥料価格高騰緊急支援事業補助金

37,000千円

・畜産経営緊急対策事業補助金

2,000千円

・林道維持修繕工事

10,000千円

・村道維持補修工事
65,000千円

・伏谷橋撤去に伴う代替道路整備
19,000千円

・伏谷橋撤去工事委託料

72,551千円

・前年度繰越金の2分の1を財政調整基金に積立
90,000千円

・固定資産税返還金

12,900千円

国保健康保険特別会計として

・診療所タクシー送迎委託料

315千円

特に、今回のコロナ第7波や原油高騰などにより、緊急経済対策として、農業者や畜産業者が特に厳しい状況の中から、肥料価格高騰緊急支援事業補助金及び畜産経営緊急対策事業補助金の補正予算をお願いするものであります。農業者へは肥料の高騰により、7月から12月末までに納品された肥料代の4分の1を10万円、認定農業者は20万円を限度に補助させて頂く予定です。畜産農家には、家畜飼料の高騰により、牛1頭あたり5,000円を補助させて頂きます。これにより、なんとかこの

厳しい状況を乗り切って頂きたいと願います。

又、固定資産税返還金は、過去に課税誤りがあった為、返還するものです。以後、このようなミスのないよう徹底して参りたいと思います。申し訳ございませんでした。

特別会計の国保健康保険特別会計では、浪合、清内路診療所に通う交通弱者の方を対象として、タクシーを貸し切る費用を計上しました。自宅から診療所の往復を支援するため、片道を100円の料金設定で利用できるようにする事業として、まずは月1回モデルとして実施してみたいと思いますので、よろしくお願い致します。

以上、ご審議いただく案件についてご説明いたしました。詳細については上程の都度詳しくご説明いたしますのでよろしくご審議賜りますようお願い申し上げます。

(おわりに)

甘くて人気のある今やブランドの

浪合のトウモロコシですが、毎年猿の被害で大きな損失があり、問題となっていました。浪合の地域おこし協力隊員の発案と、自治会が一緒になって、猿を追い払うパトロールと、スマホのアプリを使った目撃情報により猿の位置を共有し追い払う事で、今年見事に猿の被害が減りました。防護柵の設置も行ったことで画期的にトウモロコシの出荷量が増え、大変大きな成果を得ました。

自治会長さんの話によると、地域をあげて猿を追い払う意識が高まり、又それが地域の結束につながり、農家の皆さんからも感謝され、いい関係が結ばれたようであります。この取り組みは、鳥獣対策のモデルとして、各方面から注目されています。

9月3日には、南信州広域連合の伝統芸能継承事業、清内路の花火のシンポジウムが開催されました。平成29年度から約3年間、清内路花火の歴史を振り返り、映像や資料として記録を残すことで、後世にしっかりと伝えていく事業が行われてきた中で、一昨年発表会をする予定でしたがコロナで延期され、2年遅れの開

催でした。最新技術の映像により、準備から始まり当日の迫力ある花火の様子が放映され、上清内路煙火同志会、下清内路煙火有志会の責任者の発表、いかに後世に伝えていくか、花火を中心とした地域の魅力を感じさせて頂きました。今後、ケーブルテレビ放映を行いますので、是非多くの方にご覧頂きたいと思います。今年の花火は上清内路が10月6日、下清内路が10月15日の予定です。

以上本会議に上程いたします議案等について申し上げます。みなさんと共に住みたい地域、夢のある地域に向かって、いい村作りにまい進していきますようご尽力をお願いして9月定例議会のあいさつと致します。



清内路かぼちゃ

令和4年10月1日付

阿智村人事異動

() 内は旧任

塩澤 房人 副村長

(副村長兼リニア整備対策室長)

山本 昌江 民生課長

(民生課長兼保健センター係長)

川上 悟 教育次長兼総務係長兼学校教育係長兼共同調理場係長 (教育次長兼総務係長兼学校教育係長)

長谷川恵一 リニア整備対策室長

(協働活動推進課長)

大下 修身 協働活動推進課長

(民生課長補佐兼福祉係長)

千葉 直 民生課長補佐兼福祉係長 (民生課長補佐兼地域包括支援センター係長)

石原 哲成 民生課保健センター係長

(教育委員会共同調理場係長)

梅木 忍 民生課地域包括支援センター係長 (民生課)

櫻井 佑介 リニア整備対策室リニア整備対策係長 (建設農林課付き係長阿智村産業振興公社派遣)

山田 正人 建設農林課農政係長

杉浦 真 建設農林課付き係長阿智村産業振興公社派遣 (建設農林課農政係長)

田中 悠希 教育委員会 (共同調理場)

(教育委員会 (公民館))

100歳

おめでとうございます

今年度、村内で100歳の誕生日を迎えられる方は、遠山かのゑさん 岡庭エイさん 上原ヒサエさん 井原晴子さん 園原秋子さんの5名となります。

内閣総理大臣・長野県知事より祝い状と記念品が贈呈されました。

今年度88歳の米寿を迎えられる方は、47名。100歳以上の方が17名いらっしゃいます。対象者の方には阿智村社会福祉協議会より記念品が贈呈され、村では88歳以上の方に阿智村の事業所でお使いいただける商品券を贈呈しました。有効期限は令和5年1月31日までとなっておりますので、期間内にぜひお使いください。

これからもお元気で楽しい毎日をお過ごしください。



園原秋子さん



上原ヒサエさん



岡庭エイさん



井原晴子さん



遠山かのゑさん

教育委員会の窓

阿智中学校・清内路小学校各駐車場の舗装、第二小プールの改修、等を施工



阿智中学校社会体育館の駐車場舗装



清内路小学校の駐車場舗装



第二小学校プールの改修



第三小学校2階会議室の改修

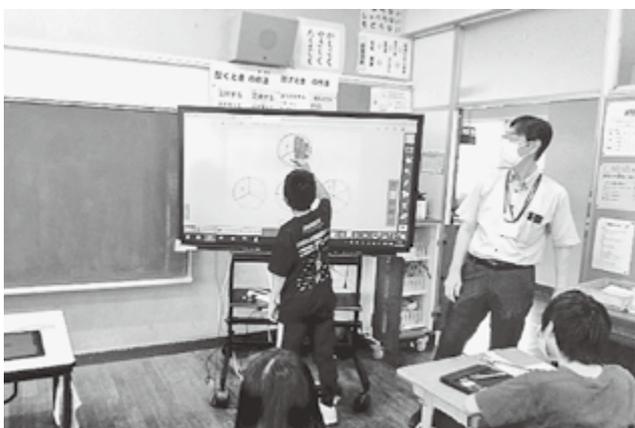


阿智中学校の防草シート敷設

今年度上半期の主な事業として、阿智第一小学校・阿智中学校の防草シート敷設、阿智第二小学校のプール・空調設備改修、阿智第三小学校の会議室・遊具改修、清内路小学校のプール床・職員玄関・遊具の改修及び駐車場舗装、阿智中学校社会体育館の駐車場舗装、智里東公民館の2階会議室空調設備設置、伍和保育園の遊具・給食設備の設置、智里東保育園のプールサイド改修、浪合保育園のフェンス設置、清内路保育園の空調設備の設置等、数多くの工事を施工しました。中学校社会体育館の駐車場舗装では約33台の駐車が可能となり、利便性が大きく向上しました。今後は、智里東保育園未満児棟の増築工事（約3400万円）を中心に、阿智第一小学校社会体育館入口の改修、中央公民館高架水槽の改修等を施工してまいります。

また現在、伍和公民館建設準備委員会を立ち上げ、地元の皆さんの声を受けながら検討を始めております。

村内小学校に電子黒板8台を導入



1台約58万円、8台で462万円をかけて導入した電子黒板。授業中の使い勝手がよく児童にも好評です。ICT教育専門主事が各校を巡回して先生方の授業を支援しています。

文部科学省による「GIGAスクール構想」の推進に沿って、阿智村教育委員会では令和2・3年度事業で学校内の高速ネットワークの整備、児童・生徒一人一台のタブレット整備等を行い、ICT教育の充実を積極的に図ってまいりました。

本年度は5小学校に8台の電子黒板を整備しました。これにより先生と児童が電子黒板の前でソフトを操作したり、電子黒板のホワイトボード機能を用いて書き込みをしたり記録をしたりして学習に役立たせることが可能になりました。黒板とチョークを用いた学習形態が大きく転換されてきました。

遊び 学習 スポーツ 体験 2年目に入った放課後子供教室の充実

開始から2年目を迎えた放課後子供教室では、小学校の放課後の時間を利用し、学校区ごと企画した様々な遊びや体験活動を行っています。

6月には第二小学校で、7月に入って第一小学校、第三小学校でボール運動や鬼遊び(ゲーム)、室内レクなどを実施しました。また、第一小学校52名、第二小学校39名、第三小学校37名と多くの児童が参加し、講師とスタッフは延べ35名の方に協力していただきました。

全学年いっしょに活動するため、高学年の児童は低学年に対してはボールを投げる速度を加減するなど、自然と低学年も遊びやすい環境づくりができてきます。

放課後の安全安心な居場所づくり、また子供同士の関わりの中で多くを学び成長できるよう、今後も学校や保護者、地域と連携して取り組んでまいります。



7月6日 阿智第一小学校室内レク



7月14日 阿智第三小学校 ボール運動

子育て中の親子を支える「こども広場」の開催

子育て支援室では、子育て中の親子の交流や体験を目的として、こども広場や乳幼児学級、体験講座を開催しています。

9月は秋の野外行事として、つぼみ教室(1歳児)は8組の親子が治部坂高原の自然の中でシャボン玉遊びを楽しみました。さくらんぼ教室(2歳児)は6組の親子が銀河もみじキャンプ場において、通年合宿センターの皆さんが作ってくれた星のペンダント探しを楽しみました。

今後も季節に応じた楽しい企画を予定していますので、こども広場や各教室に積極的に参加してください。



9月14日 つぼみ教室(1歳) シャボン玉遊び



9月21日 さくらんぼ教室(2歳) 星のペンダント探し

阿智村の自慢

～保育園～

村内6つの保育園の様子を紹介します。
元気な子どもたちをご覧ください。



あふち保育園

うどん会ごっこ 楽しんでます！



智里西保育園

みんなでダンス、たのしいな♪



伍和保育園

僕たち私たちの作ったおみこしだ！
わっしょい！わっしょい！



浪合保育園

治部坂高原に行ってきました！



智里東保育園

海うどんかいがんばったよ！
くじら王様からピカピカメダルをもらったよ！



清内路保育園

楽しかった運動会！
せいのいじレンジャーとメダルが輝いています！

阿智村の自慢

～学校～

阿智村の子どもたちの学校での様子を紹介します。



運動会を前に、体育センターの蓑輪良江先生に教わりながら、身体表現力を高めるための学習を行いました。全身を思いっきり使って躍動する子どもたち。笑顔があふれる2時間となりました。(阿智第一小学校)



9月26日に、4・5・6年がみどりの少年団の『森林学習』として、学有林の間伐体験をしました。木が倒れる瞬間は、子どもたちから「うわぁっ!」という驚きの声があがりました。(浪合小学校)



9月17日「みんな全力!楽しい運動会」をスローガンに掲げ「運動会」が開催されました。今年はお家の方全員に見守っていただく中、児童は全力で取り組み、たくさんの笑顔が生まれました。(阿智第二小学校)



雨の予報を子どもたちの躍動が吹き飛ばした運動会。走った、転んだ、泣いた、投げた、踊った、励ました、…子ども達の「真剣」な姿は、青い空と万国旗に、よく似合う。(清内路小学校)



第三小の宝物「ニジマス学習」。全校での水揚げの後、3～6年生は、ニジマスをさばきました。保護者の皆様のご協力でニジマスを塩焼きにしました。低学年がそれらの様子を観察していました。伝統は次の年に引き継がれていきます。(阿智第三小学校)



本年度の文化祭『若駒祭』が『挑戦～さらに進化した自分へ～』をテーマに開催されました。思う存分はつらつと躍動する生徒達の姿が随所に発揮される素晴らしい文化祭となりました。(阿智中学校)

阿智高だより

vol.75

日頃より阿智高校へご理解、ご協力をいただき、感謝申し上げます。
暑い季節が過ぎ去り、実りの秋となりましたが、阿智高生は暑い日々を送っています！

～第65回 棟祭～

7月8日(金) 9日(土) に生徒会最大の行事・棟祭がありました。
コロナの影響で2年ぶりとなる一般公開も、初めて保護者限定の招待制として行い、活気溢れる2日間となりました。
各クラブ・クラス・授業の展示や発表、地域政策コース福祉エリアの手話パフォーマンス、有志のダンス発表や体育祭、e-sports大会や生徒会役員による獅子舞の演舞など、普段の学校生活とはまた違う、生徒がいきいきと輝く姿がたくさん見られました。



～総合学習～

8月30日(火) に各学年ごと総合的な探究の学習がありました。1年生は富士見台高原の散策、2年生は12月の修学旅行の事前学習として、松代大本営を見学しました。歴史的な戦争史跡を見学することで、改めて平和の尊さを実感する1日となりました。

3年生は学校で下伊那地区の企業や講師の方との、就職や進学の手紙練習を実施しました。面接のマナーや基礎を学ぶ良い機会となりました。

9月15日(木) には3年生の就職激励会を行いました。校長、担任、進路指導主任の先生方から就職試験へ向かう生徒へ熱いメッセージが送られました。生徒たちからの良い報告を待ちたいと思います。



～神坂学習塾～

神坂学習塾では、大学合格研究会を毎月開催しています。学年を問わず、大学進学を目指している多くの生徒が参加しています。7月15日(金) に開催された研究会では、志望校調べを行いました。授業や部活に忙しい高校生に将来のことをきちんと考え、明確にする時間として、また受験勉強の良いスタートを切るための有意義な時間となりました。



英会話教室開催!!

11/4(金)より全5回で神坂学習塾の英会話教室が始まります。

詳細は阿智高校ホームページをご確認ください。
地域の皆様のご参加、お待ちしております。





9/17

つぼや オープンセレモニー



9月17日、全村博物館構想の拠点施設「つぼや」のオープニングセレモニーが開催されました。「つぼや」は駒場上町にあり、週4日間（金・土・日・月曜日）開館します。入館無料で、建物や庭、展示などを自由に見学できます。地元の人も観光客も気軽に立ち寄れる施設で、各種イベントも随時開催予定です。

9/21

秋の交通安全運動 阿智村交通安全協会の人波作戦、街頭指導を実施



秋の全国交通安全運動が9月21日から30日まで実施され、期間中、阿智村交通安全協会では、ショッピングタウンピア前と浪合・清内路地区での人波作戦、村内各地区の交差点等で街頭指導を実施しました。近年は県内や飯田下伊那地域でも交通事故発生件数は減少していますが、夕暮れが早くなる時期でもあり、子どもや高齢者等を事故から守るため、交通安全協会では引き続き啓発活動を行っていきます。

10/4

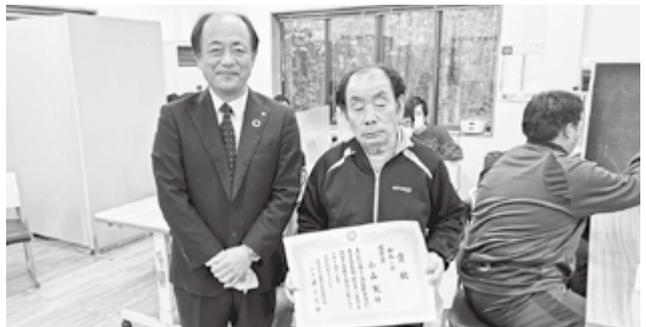
阿智村教育長に 黒柳紀春氏を再任



阿智村教育長に黒柳紀春氏が再任（3期目）されました。過去6年間、特別支援教育や教科学習支援員など各種村費支援員を全小中学校に配置して学校支援に努め、ICT教育や外国語教育、あちっ子プラザ開所による子育て支援の推進を図りました。

10/6

小山実さん 障がい者文化 芸術祭で優秀賞を受賞



小山実さんが第25回長野県障がい者文化芸術祭の絵画部門で、優秀賞である長野県社会福祉協議会長賞を受賞しました。小山さんの作品は、県内各地を回る優秀作品展で展示される他、今後web展示会でも見ることができます。ぜひご覧ください。

教育委員の任命

教育委員の原彰彦さんと熊谷均さんが、9月30日で任期満了となり、9月定例議会において熊谷均さん（智里）が再任され、新たに塚田宏子さん（駒場）が教育委員に任命されました。



熊谷 均さん



塚田宏子さん

値上げ厳しい

年 金太郎



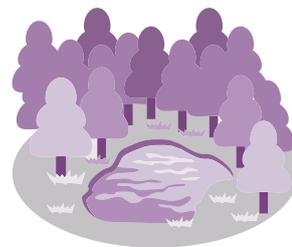
「美しく輝く未来へ」

第35回

－ すべて、森にある。－

阿智村長 熊谷 秀 樹

今月号の表紙に登場した、森林セラピーロードいわなの森の紅葉の写真を見て、阿智村のどこにこんな景色があるんだろうと感じた方もいたと思います。この秋から西部3村（阿智・平谷・根羽）では、「南信州フォレストパーク」として、地域を発信する活動を始めます。言わずと知れたこの西部地区は、森があり、山があり、川があり、星や、花、魚、野菜など自然の恵みがいっぱい。住んでいる私達には気が付かない都会の方には魅力がいっぱいです。森から恩恵を頂く私達は地域を発展させるために様々な手をうっていますが、考えてみれば多くの事が実は森に関連する事柄なのかもしれません。命は森にあります。そんな中、11月3日10時から平谷村役場で、3村長との懇談と、この地域を発信するためのSNS講座を行います。特に若者の皆さん、是非ご参加を！



発行：阿智村役場 （〒395-0303 長野県下伊那郡阿智村駒場483番地）
編集：協働活動推進課広報係 TEL 0265-43-2220（代表） FAX 0265-43-3940
E-mail：koho@vill.achi.lg.jp ホームページ <https://www.vill.achi.lg.jp> → QR
印刷・製本 龍共印刷株式会社



私たちの村（10/1現在）

人口……6,079人
男……2,968人
女……3,111人
世帯……2,332戸